

四国職業能力開発大学の 応用課程を見学

9月12日、両科の1年生が四国職業能力開発大学校(以下、四国校)の応用課程を見学に行きました。応用課程とは、当校での2年間の専門課程を学んだ後に進学できる2年間の教育訓練課程です。応用課程では、OJT(※)を意識した教育訓練システムにより、高度な技能・技術や企画・開発能力などを習得し、ものづくりの先生や現場のリーダーとしてふさわしい素地を身に付けることができます。

四国校の応用課程へは当校から毎年多くの学生が進学しています。学生たちは説明を聞いたり、制作物を間近に見ながら進学に対するイメージをふくらませていました。

(※:On the Job Trainingの略称。職場内での実務を通して行う教育訓練)



バスに乗り、香川県丸亀市にある、四国校へ出発！！

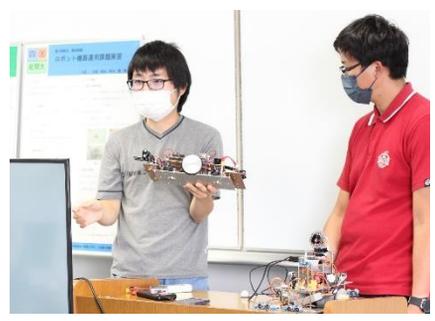


ロボットの前で
集合写真

生産電子情報システム技術科の先生に、ロボットコースについて説明をしていただきました。



真剣な表情で話を聞く学生



四国校の学生から説明を受けた後、ロボットの操作体験をしました。





【開発課題の見学】この機械は、青ねぎのサイズの選別やカットを行い、すぐに出荷する状態にできます



モビリティに、試乗させていただきました。上手にカーブを曲がっています！



3年生の授業「機械加工応用実習」の授業見学をさせていただきました



生産機械システム技術科のカリキュラムや開発課題、就職についての説明



生産電子情報システム技術科で身につく技術や学ぶ内容についての説明



真剣に説明を聞く学生たちの様子



ハードウェア実習に関する説明



みんなお待ちかね♪
食堂でランチ！

学生寮の見学



四国校へ進学した先輩との ディスカッション

一人暮らし、アルバイト、
卒業研究、授業のことなどを
先輩から聞かせていただきました



昨年、当校を修了し、
四国校へ進学した学生にも
会えました！

四国職業能力開発大学校のみなさま、ありがとうございました！